

赤外線航空写真とパンクロ写真との比較  
【本文報告参照】

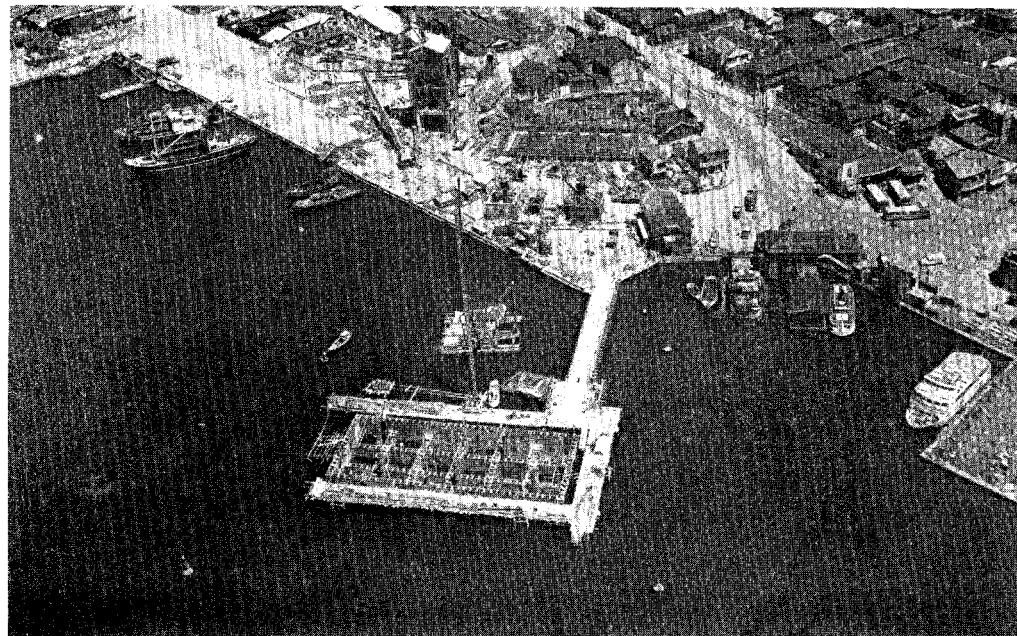
ここに示した2枚の写真は、従来から一般的に使用されていたパンクロの航空写真と、今回新しく輸入された赤外線写真専用の航空カメラで撮影した赤外線航空写真の比較で、相当もやの多いときにはほとんど同時に撮影したものである。

この2枚の写真から、植生の変化、段丘面の土質の差、土壤および農作物によつて表われる個々の耕作地の色調の違い、家屋、道路、鉄道、橋梁および発電所等の人工構造物、さらに河床や水路等、航空写真的判読に必要なあらゆる要素が、どのように違つて表現されるかを明瞭に読みとくことができる。

両岸には高い段丘が認められ、回春した川は、もとの谷の中央に新しい狭い谷を掘りさげ、その両岸には岩石が露出し、明らかに上地が隆起したことが認められる。

【丸安義和氏 提供】





【朝日新聞西部本社  
提供】

### 戸畠現場ケーン航空写真

#### 若戸橋

#### フローティングケーン工事

【本文ニュース参照】

巾 17 m × 長さ 40 m × 高さ 13.5 m

鋼材重量： 530 t

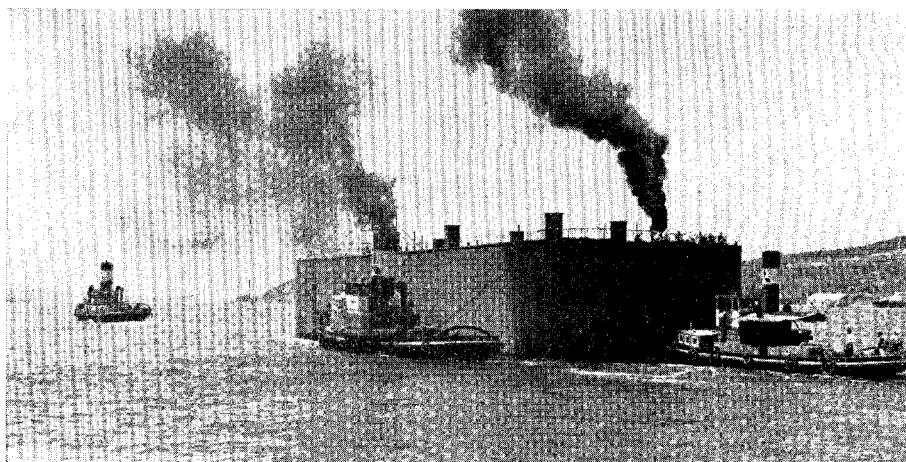
鉄筋重量： 126 t

コンクリート重量： 2 013 t

シャフト類その他： 24 t

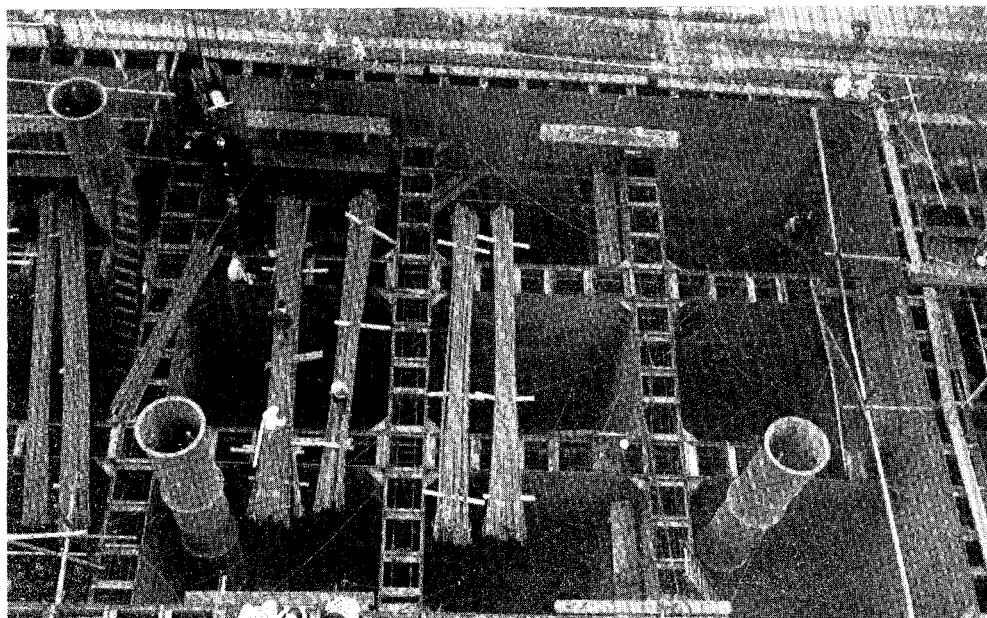
合 計： 2 693 t

(製品重量)



曳航中のケーン

#### ケーン用シャフトの取付



【日本道路公団 提供】